



多職種による 母子保健の推進

～歯科からの提案～

参加費
無料

日時

平成30年 **5月20日** 13:00～16:50

場所

歯科医師会館 1階大会議室
東京都千代田区九段北 4-1-20

定員

200名 (事前登録制、先着申込み順)

【登壇予定者】

- ・国立成育医療研究センター 特命副院長 / こころの診療部部长 奥山真紀子
- ・大阪府立病院機構 大阪母子医療センター 母子保健調査室長 佐藤 拓代
- ・日本小児歯科学会理事長 / 神奈川歯科大学小児歯科学分野教授 木本 茂成
- ・日本歯科大学 口腔リハビリテーション多摩クリニック 田村 文誉
口腔リハビリテーション科長
- ・全国保健所長会 副会長 倉橋 俊至
- ・日本医師会 常任理事 温泉川梅代



開催趣旨

お申込み方法は裏面→

妊娠期から就学前における母子保健の推進にあたり、妊娠初期からの口腔保健、病気や障がいのある子どものために歯科としてできること、児童虐待の早期発見における歯科医師の役割、歯並びやあごの発達に影響を与える悪習癖への対応など、多職種との連携を踏まえた歯科の活用全般について提案するべく、本フォーラムを開催します。

【対象】

行政関係者 (保健師、母子保健担当者等)
医療関係者 (産婦人科医、小児科医、看護師等)
保育士、幼稚園教諭、介護・福祉関係者、歯科医師
歯科衛生士、歯科助手 他

【後援予定】

厚生労働省、公益社団法人 日本医師会
公益社団法人 母子保健推進会議
公益社団法人 日本看護協会
公益社団法人 日本歯科衛生士会、全国保健所長会

詳細は、日本歯科医師会HPをご覧ください。



【主催】

公益社団法人 **日本歯科医師会**

お問い合わせ

地域保健課

TEL 03-3262-9211 (平日10:00～17:30)

～8020運動は30周年を迎えました～

